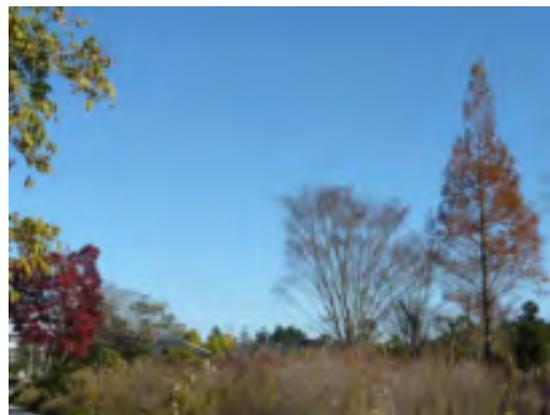
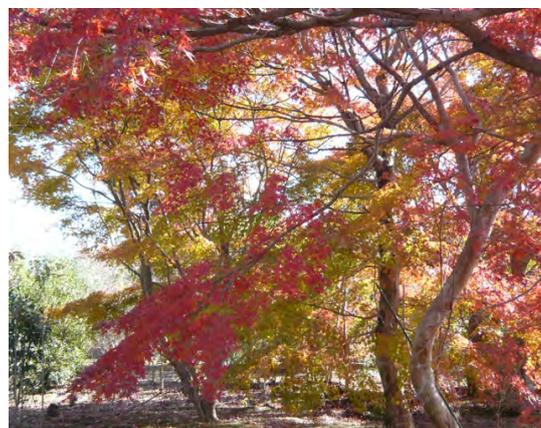


住まいづくりは幸せづくり

今月の写真



わが家前・晩秋の風景



我が家お隣の植木畑にて

ひとりごと

ニュースレター woody-akiba

冬はとりわけ星がきれいな季節です。東の地平線から上ってゆくオリオン座の輝きに魅せられている私は、しばし夜空を見上げます。すると天空にはプレアデス星団(すばる)の鈍い光が目に入ってきます。オリオンの下にはきらめくマイナス一等星シリウスが輝いています。私は冬の夜空を眺めるのが好きです。寒さも時も忘れてしまいます。

12月の下旬、4回にわたって坂下邸がテレビ放映されました。BS朝日の「スタイルブック」という番組です。テレビカメラがとらえているワイドで鮮明なハイビジョンの映像は本物を見ている私たちにとっても新鮮でした。インタビューに答えている坂下さんご夫妻はとても映えました。美しい映像でした。

さてはや、師走を迎えます。月日の過ぎるのははやいものですね。芭蕉の奥の細道の冒頭にある、「月日は百代の過客にして行きかう時もまた旅人なり」としみじみと感じます。元気にこの冬を乗り越えましょう。インフルエンザ、風邪、皆さんお体に気をつけてがんばってください。

(平成20年12月25日) 秋葉 忠夫

## 断熱リフォームははっきり効果あります



通気止めをする



ブローイングする前・断熱材なし



床の断熱・床上から施工可能な部分



天井・細かい断熱材を噴いていく

天井に断熱材は入っていませんでした。まず、大事なことは壁を通過する冷気を止めることです。壁の床下部分と天井部分で断熱材をきつく挟み込みます。これで下から上ってくる冷気が止まります。たとえばせっかくあたたかいズボンをはいていても足元から冷たい風が入ってきて寒い、という状態です。次に天井へはブローイングといって断熱材200mmを吹き込んでいきます。

床は、床下をもぐって丁寧に断熱材80mmをとめ付けていきます。この床下作業は狭く息苦しい仕事です。

お客様からは、体感として「あたたかくなった」とご満足いただきました。  
(断熱材メーカー 旭ファイバーグラス)



床下の断熱がとても大切です

発行者 秋葉建設株式会社 秋葉 忠夫  
〒289-2163 千葉県匝瑳(そうさ)市南神崎52-1  
電話0479-72-0814 FAX0479-72-0824  
URL <http://www.woody-akiba.com>  
Email [master@woody-akiba.com](mailto:master@woody-akiba.com)